



平成27年7月30日
第七管区海上保安本部

問い合わせ先
海洋情報部監理課長 新村
電話 093-321-2931 (内線) 2510

測量船「はやしお」による体験航海等のご案内について

明治4年(1871年)9月12日に兵部省海軍部に水路局が設置されました。この日が我が国における海洋調査の創始日であり、水路記念日とされ、今年で144回目の記念日を迎えます。

第七管区海上保安本部では、水路記念日に当たり、今年度も多くの行事を企画しております。これらの行事に先立って、報道関係者の皆様に海洋情報業務へのご理解を一層深めていただくため、海洋情報業務の根幹である水路測量及び海潮流観測を実際にご覧いただく測量船「はやしお」による体験航海等を計画しております。

この体験航海等を一つの機会として、報道関係者の皆様に水路記念日の各種行事及び海洋情報業務の紹介に関する取材をして頂くことにより、海洋情報業務の地域住民の方々への理解の促進につながればと考えております。

なお、実施日時等の詳細につきましては、別紙の体験航海等希望調査票への記者の方々の回答を基に検討、調整し、別途連絡させていただきます。

1. 実施日時及び乗船時間

- ・日時：平成27年9月4日(金)、9月7日(月)
各日、9時30分出発、14時00分出発
- ・乗船時間：約90分

上記以外の日時についても、取材等の御希望があれば、別途相談させていただきます。

2. 乗下船場所及び体験航海等実施海域

- ・乗下船場所：門司港湾合同庁舎前面船だまり
- ・体験航海等実施海域：門司港及び周辺海域

3. 測量船はやしお体験航海等

別添参照

4. 水路記念日における各種行事

昨年は次の行事を実施しており、本年も同様の行事を企画中です。来月の記者懇談会において詳細を発表させていただきます

- ・測量船はやしお一般公開
- ・関門海峡らいぶ館での「水路記念日」パネル展
- ・第七管区海上保安本部長表彰



測量船「はやしお」

主な要目等

長さ 21メートル

総トン数 30トン

就役 平成11年3月

建造 石原造船所(兵庫県高砂市)

体験航海を希望される方は、別紙調査票に所要事項を記載のうえ、8月19日までに、第七管区海上保安本部海洋情報部監理課宛に送付をお願いします。



体験航海等希望調査票

報道社名	
乗船希望者名(複数可)	
乗船人数	(人)
連絡先	
体験航海等予定日時 9月4日(金) 09:30 出発 14:00 出発 9月7日(月) 09:30 出発 14:00 出発 体験航海等希望日時 第1希望の日時 月 日() : 第2希望の日時 月 日() :	
取材方法等その他のご希望がありましたら、記載願います。	

取材申込み締切 平成27年8月19日(水) 正午まで

【申込先】

第七管区海上保安本部 海洋情報部 監理課

代表(093)321-2931(内線2511)

直通(093)331-7030(海の相談室)

Fax(093)331-7030

メールアドレス:jcg7kaiyokanri2-3e7y@mlit.go.jp

【乗船にあたっての注意事項】

- ・途中下船は出来ません。
- ・カメラ等の機材は自己管理をお願いします。
- ・動きやすい服装、靴での乗船をお願いします。
- ・乗船中は船長の指示に従ってください。救命胴衣の着用等については乗船前に指示させていただきます。



測量船はやしお 体験航海等



第七管区海上保安本部 海洋情報部

測量船

測量船は、海図の刊行に必要な海底地形の調査や海潮流データの収集等を目的とした船舶です。

大型測量船 2隻
(本庁所属)



HL01 昭 洋

中型測量船 3隻
(本庁所属)



HL05 海 洋

小型測量船 7隻
(三管区、四管区、五管区、
六管区、七管区、十管区、
及び十一管区所属)



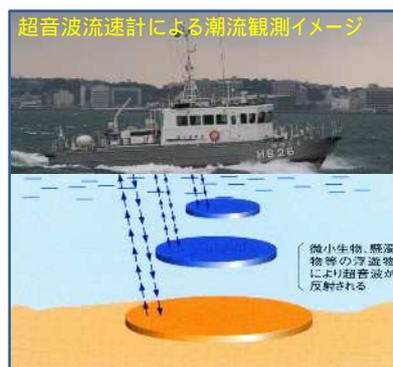
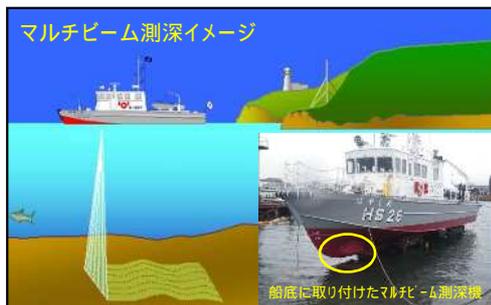
第七管区海上保安本部
所属測量船
HS26 はやしお

20m型測量船 はやしお

総トン数 30トン
 速力 15ノット(回航時)
 8ノット(調査時)
 長さ 21.0メートル
 全幅 4.5メートル
 総行程 約130,000海里(地球約6周)
 就役 平成11年3月10日 石原造船所
 (兵庫県高砂市)
 基地 北九州市門司区

主要業務 水路測量(海の深さを測る)
 海象観測(海潮流観測など)

装 備 マルチビーム音響測深機
 超音波流速計
 慣性GPSジャイロ
 GPS受信機

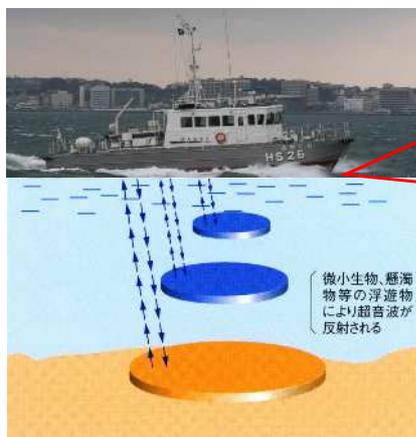


海潮流観測

はやしお航走による潮流観測

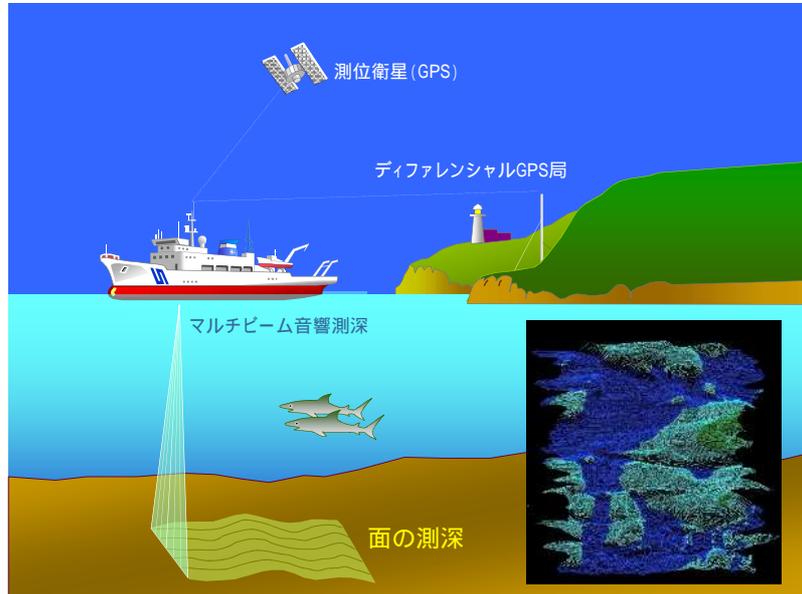
多層音波流速計
 (ADCP: Acoustic Doppler Current Profiler)

船底に装備された送信機から海中に超音波を放射し、海水と共に流れている微粒子や海底などからの反射波の周波数がドプラー効果により変化する現象を利用し海潮流を測定する。



水深約3m~50mまでの
 流向・流速を測定することができます。

測定の仕組み



マルチビーム測量

測深機 1 台 (左側: シングルヘッド) と 2 台 (右側: デュアルヘッド) の測深幅イメージ

